

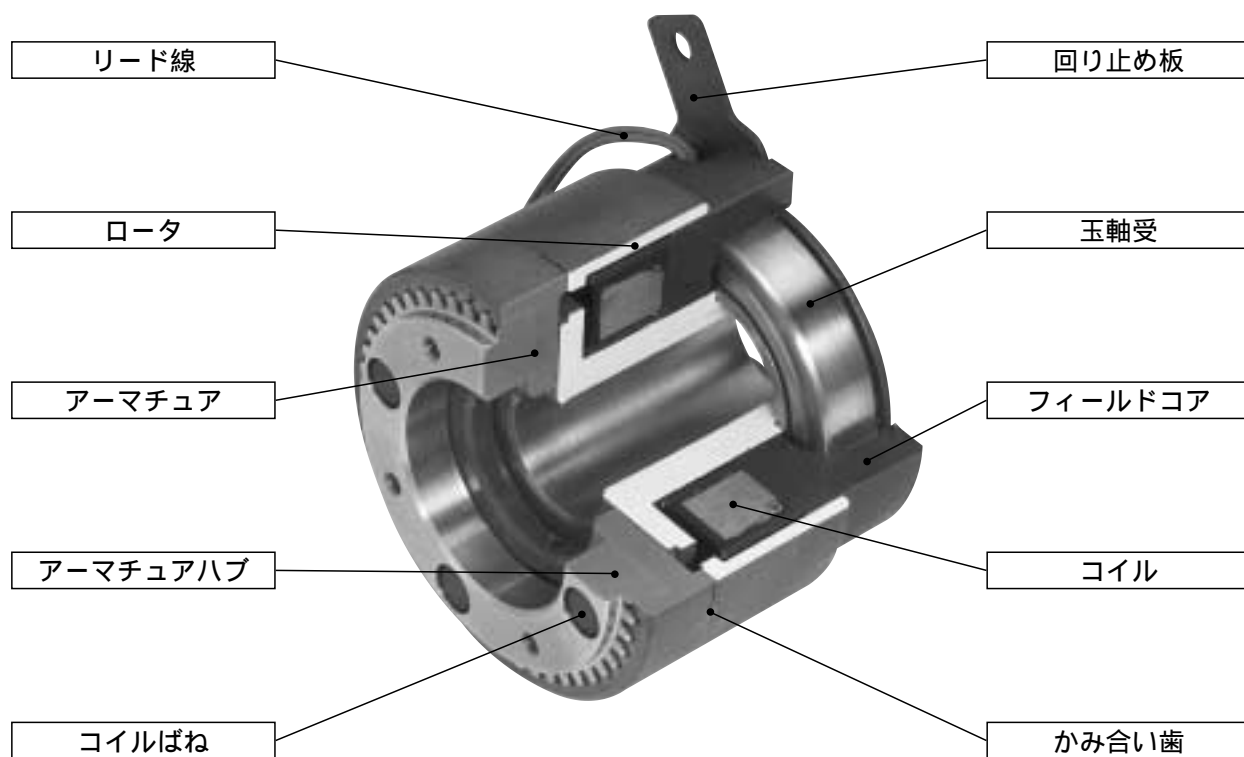
構造と動作

フィールド（静止部） ロータ（回転部）及びアーマチュアハブ組立（回転部）の主要3部品で構成されており、ロータとアーマチュアの吸引面には、かみ合い歯を形成してあります。

コイルに通電するとフィールド、ロータ及びアーマチュア間に磁束を発生し、アーマチュアはロータに吸引されますが、特殊ローラにより

定位置になるまで歯はかみ合いません。定位置になると歯のかみ合いによりトルクを伝達します。

励磁を切るとコイルばねによりアーマチュアは切り離されて、クラッチは解放します。



MZS形 クラッチ